

シェイクスピアへの細道(*The Plain Man's Pathway to Shakespeare*)

井出 新

(英米文学専攻教授、初期近代イギリス文学)

教師と二人の学生、ゆっくりと歩きながら登場

マギステリオ それにしても素晴らしいガイダンスだったね。ところで君は卒論にシェイクスピアを選んだと聞いたけれど。

スコラリオ はい、『ハムレット』について書こうと思っているのですが。

マギステリオ そうか。——君もシェイクスピアだそうだね。なぜ彼の作品を？

ステュピドー ええ、なにせ有名な十六世紀の小説家ですからね。

マギステリオ 君は何か大きな勘違いをしているね。——ところでなぜ『ハムレット』を？

スコラリオ 十六世紀英文学を代表する舞台芸術ですし……。

マギステリオ 「舞台芸術」か。シェイクスピアが芝居を書き出した頃、劇作家は社会的にどんな風に認識されていたと思う？

ステュピドー 知的でおしゃれで、人々の尊敬の的だったんじゃない？

マギステリオ 実は、その反対でね。劇作家も「薄汚い芝居作家」などと呼ばれて軽蔑の対象だったし、役者を浮浪者として取り締まる法律もあったんだ。だから「シェイクスピアの芝居は芸術だ」なんて言ったら、物笑いの種だったろうね。

スコラリオ となると、「文学」と考えられていなかったものが、ある時期から「文学」と考えられるようになったということですか。

マギステリオ そう、シェイクスピアの演劇は、はじめから「文学」として認識されていた訳ではなく、あとから「文学」になったというわけだ。

ステュピドー ラーメンが芸術品になるのと同じようなことですか？

マギステリオ ……。

スコラリオ そうすると十六世紀の人々は演劇を何だと思っていたのでしょうか？

マギステリオ 芝居は「プレイ」、劇場は「プレイハウス」と呼ばれてたから「気晴らし」というところかな。劇場では芝居の他にアクロバットや力比べ、ダンス、熊いじめも行われたんだよ。

スコラリオ 芸術というより祝祭に近いのですね。

マギステリオ その通り。とは言え、劇作家たちにもだんだんと芸術家意識が芽生えはじめています。

ステュピドー なるほど。近頃のラーメン屋もそうですね。

スコラリオ シェイクスピアの芝居が文学或いは芸術として認識されはじめたのはいつ頃からなのですか？

マギステリオ 難しい質問だね。私はシェイクスピアが没した後だと思っているんだ。

ステュピドー ある意味、文学っていい加減っすね。文学って何なんですかね。

スコラリオ 私は「文学」って人を感動させるような創造的・想像的な文字表現だと思います。

マギステリオ そうだね。でも例えばフランシス・ベーコンの随筆、ジョン・ダンの説教、ジョン・バニヤンの宗教的自叙伝なんかは、君の「文学」のイメージにぴったりくるかい？

スコラリオ うーん、正直言って疑問です。

ステュピドー うーん、ベーコン、ウェル・ダンで、バーミヤンですか……。

マギステリオ 「文学」という言葉は、誰かが何らかの理由で、とても高く評価する種類の文字表現全体を指すものだね。テリー・イーグルトンという批評家が言っているけど、文学は「雑草」という言葉と同様、形を特定できる実体があるわけではなく、雑草が私たちとある種の植物の関わり方を示すように、私たちとある種の言説との関わり方を示すんだ。

スコラリオ そう考えると、シェイクスピアという劇作家は、人々と演劇という言葉との関わり方が変化していく、ちょうどその時に位置しているんですね。

マギステリオ そう、だから文学研究というのは、作品を読むことだけではなくて、その文字表現と人々との関わり方の総体を考えることでもあるんだ。

スコラリオ なるほど。文学を研究するって推理小説みたいな面白さがあるかもしれないですね。

マギステリオ そうだね。だから文学を研究することで、言葉や歴史、文化に対する洞察力を磨き、批判的な思考を身に付けることができる……。

ステュピドー ていうか、それって就職の時にどんな役に立つんですか？

マギステリオ 少なくとも、そういう経済効率的なものの考え方を立ち止まって批判的に考え直すことができるようになる。それは君の就職にだって不利には働かないはずだけど。

スコラリオ さっそく図書館に行って本を読みたくなってきました！

マギステリオ いいね。折々に開催される図書館の貴重な資料の企画展示は特に刺激的だと思うよ。

スコラリオ 一階で開催される展示会ですよ。今から行ってみます。貴重書室も是非一度、行ってみたいんです。——君はどうする？

ステュピドー [スコラリオに傍白] なぜか無性にラーメン食いたいです。お疲れです。

スコラリオ 了解。——先生、それじゃ私たち失礼します。

マギステリオ それじゃ、またゼミで。——あ、そろそろ原田先生に電話しないと……。

全員退場